

郷土歴史講座

四万十市文化祭参加

演題 熊本県令安岡良亮と幡多の群像

講師 熊本大学永青文庫研究センター准教授

高知県史近世部会委員 今村直樹

日時 2022年11月19日(土)

13:30~15:30

会場 四万十市立文化センター 大会議室

安岡良亮は樋口真吉と並ぶ幡多勤皇運動のリーダー。戊辰戦争に出征後、新政府に仕えて初代熊本県令となったが、明治9年の神風連の乱で殉職。明治維新後の激動期、「難治県」の県令に抜擢された安岡の手腕とその実績、および安岡を支えた桑原戒平、仁尾惟茂、沖本忠三郎などの幡多人脈についてお話しします。

主催 予土歴史文化研究会 中村支部

(秋水顕彰会より) 安岡良亮の母は幸徳秋水の母多治の実家小野家の出(良亮は多治の従兄)。良亮の死後も、秋水は長男雄吉(代議士)、三男秀夫(時事新報主筆)など、安岡家の親戚とは生涯を通していろんな接点・交流があった。

問い合わせ 090-6827-9129 田中全